エコアクション２１

−環境活動レポート−

期間 2014-6/1～2015-5/31

作成日　　２０１５年　８月　４日(第七版)

株式会社 宇式通信システム

1．環境経営方針

＜環境理念＞

株式会社宇式通信システムは、主に静岡県内において電気通信サービス事業を展開し、県内の官公庁、自治体、病院及び各企業様に最適なシステムを提供しております。本活動を通じ県内の自然環境の保護の重要性も共に考え、環境に配慮した施工・維持に努め、自発的に環境保全に取組む企業を目指します。

＜基本方針＞

当社は環境理念に基づいた環境経営システムを構築し、環境負荷を軽減すると共に、環境に配慮した活動に取組みます。そのために次項を継続的に実行することによって、環境改善と汚染の予防に努めます。

1．環境負荷の低減を目指した取組み

1）電気使用量、ガソリン使用量、ガス使用量を減らし、CO2削減に努めます。
2）廃棄物の3R(Reduce/Reuse/Recycle)に努め、排出量を削減します。
3）用水使用量を削減します。
4）工事施工時、産業廃棄物（廃プラ/配線ケーブル）の削減に努めます。
5）グリーン購入、グリーン商品の提供に努めます。
6）化学物質の使用量の適正管理に努めます。

2．環境関連法規制等の遵守

環境関連の法規制等を遵守し、法規制に対し、責任・信頼感のある企業を目指します。
※特に「廃棄物処理法」を重視し、この法令に全社員が厳密に従い行動します。

3．環境コミュニケーションの積極的実施

社外においては、環境活動レポートを公開し、利害関係者とのより良いコミュニケーションを実施します。

社内おいては、全従業員に環境に関しての教育を行い、この環境方針及び必要事項を周知し、全社員参画により取組みます。

制　定　　2008年　7月　22日
株式会社宇式通信システム

改　定　1　（2013年10月　1日）

第1項 5）及び6）を追加する。

2. 事業の概要

事業所及び代表者

株式会社　宇式通信システム
代表取締役　宇式　寛記

所在地

本社:静岡県静岡市葵区長沼995－1
電話 054-261-1671/FAX 054-261-9494
沼津営業所:静岡県沼津市西沢田字西荒217-7
電話 055-923-1123/FAX 055-923-8006
浜松営業所:静岡県浜松市中区砂山町339番地の6
電話 053-454-7823/FAX 053-454-7893
熱海営業所:静岡県熱海市福道町1－16
電話 0557-83-6665/FAX 0557-81-4472

環境管理の責任者及び推進管理者

環境管理責任者　山内　康弘
環境推進者　蒔苗　明好

事業の内容

電気工事業　許可番号　静岡県知事許可(般ー22)第7246号
電気通信工事業　許可番号　静岡県知事許可(般ー22)第7246号

取扱い業務内容

テレフォニー・ネットワーク・セキュリティ・メンテナンスソリューション

使用車両

普通車　7台
ライトバン　16台
ワンボックス　3台
ワンボックス(軽車両)　6台

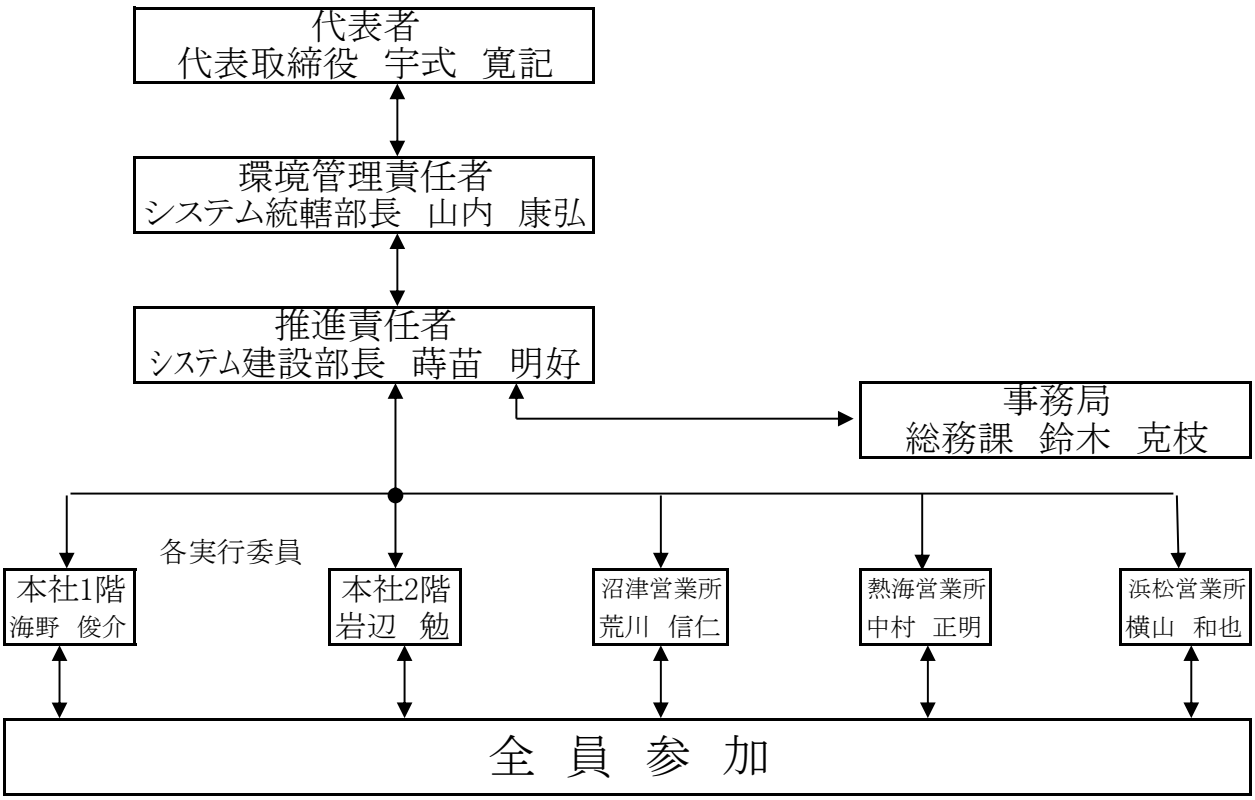
認証登録の範囲

静岡本社
沼津営業所
浜松営業所
熱海営業所
以上4拠点の全社

事業の規模

活動規模	単位	2011年	2012年	2013年	2014年
売上高	千円	621,470	744,066	697,328	619,379
従業員	人	47	48	48	48
床面積(静岡)	㎡	313.4	313.4	313.4	313.4
床面積(沼津)	㎡	145.8	145.8	145.8	274.25
床面積(浜松)	㎡	38.88	77.76	77.76	77.76
床面積(熱海)	㎡	43.8	43.8	43.8	43.8
床面積(全体)	㎡	541.88	580.76	580.76	709.21

3. 組織図及び実施体制　平成24年6月1日



所属	役割
代表者	環境方針の策定、環境管理責任者を指名、資源（人材・資金・技術）の用意
〃	全体評価・見直し
環境管理責任者	システムの総責任者としての役割権限を他の責任に関わらず持つ
〃	システムの実績を代表者に報告
事務局	全体計画の立案、文章の作成、管理
推進責任者	各拠点への通達、指示、確認、教育の計画と実施
実行委員	各拠点毎の目標の策定、実施状況の確認と記録

4. 中長期 環境目標値

年(2013年～2016年)

		基準値(2007年度)	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
CO_2排出量	kg-CO_2	157,900	137,148	135,763	134,961	134,163
購入電力	累計	83,195kWh	63,228kWh	62,812kWh	62,396kWh	61,980kWh
	低減率	―――	−24.0%	−24.5%	−25.0%	−25.5%
排出係数:×0.513	kg-CO_2	39,102	32,436	32,223	32,009	31,796
ガソリン使用量	累計	50,531L	44,719L	44,214L	43,961L	43,709L
	低減率	―――	−12.0%	−12.5%	−13.0%	−13.5%
排出係数:×0.0671×34.6	kg-CO_2	117,316	103,822	102,650	102,062	101,477
LPG使用量	累計	238.6㎥	143.2㎥	143.2㎥	143.2㎥	143.2㎥
	低減率	―――	−40%	−40%	−40%	−40%
排出係数:×0.0598×50.2×(2.07/㎥⇒kg)	kg-CO_2	1,482	889.8	889.8	889.8	889.8
水使用量	累計	542.0㎥	520.3㎥	520.3㎥	520.3㎥	520.3㎥
	低減率	―――	−4%	−4%	−4%	−4%
一般廃棄物排出量	累計	2.034	1.912t	1.912t	1.912t	1.912t
	低減率	―――	−6%	−6%	−6%	−6%
産業廃棄物排出量	累計	8,055.6t	7,652.8t	7,652.8t	7,652.8t	7,652.8t
	低減率	―――	−5%	−5%	−5%	−5%
化学物質量削減	目標	残有量をなくす	揮発性有機化合物(VOC)削減への取組み			
	割合	―――	50%	60%	70%	80%
グリーン購入	目標	購入品は100%	各種事務用品・ユニフォームのエコ商品を購入する			
	割合	―――	85%	90%	95%	100%
製品及びサービスに関する目標	目標	提供品は100%	グリーン商材の提供			
	割合	―――	95%	96%	98%	100%

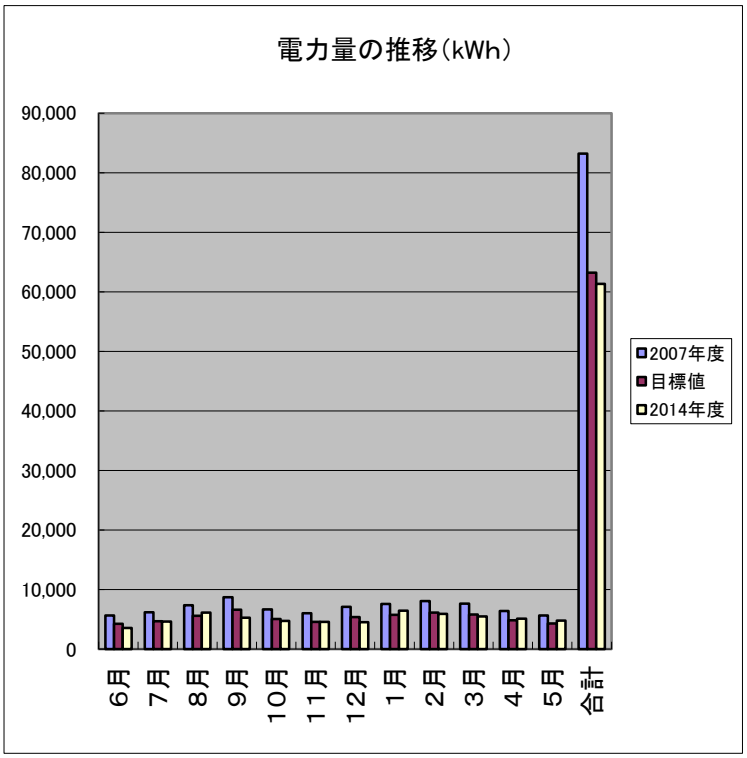
5. 目標値及び実績 2014年度

項目	単位	基準値	目標(数値)	目標(%)	実績(数値)	実績(%)	達成
CO_2排出量	kg-CO_2	157,900	134,428	−14.9%	130,348	−15.9%	○
購入電力	kWh	83,195	63,228	−24%	61,358	−26.3%	○
ガソリン使用量	L	50,531	44,720	−12.0%	44,720	−12.0%	○
LPG使用量	N㎥	238.6	143.2	−40%	42.2	−82.4%	○
水使用量	㎥	542.0	520.3	−4%	553.5	+2.1%	×
一般廃棄物排出量	t	2,034	1,912	−6%	534.7	−73.8%	○
産業廃棄物排出量	t	8,055	7,653	−5%	14,939.0	+85.4%	×
化学物質量削減	%	―――	総残量の5割	50%	総残量の2.5割	25%	×
グリーン購入	%	―――	総購入量の8.5割	85%	総購入量の8割	90%	○
製品及びサービスに関する目標	%	―――	総提供量の9.5割	95%	総提供量の9割	97%	○

※購入電力とガソリン使用量は次頁にグラフにて詳細記載

電力量の削減
結果21，837kWh
（26．2%）削減

電力	2007年度	目標値	2014年度
6月	5,646	4,291.0	3,567
7月	6,195	4,708.2	4,640
8月	7,392	5,617.9	6,170
9月	8,746	6,647.0	5,272
10月	6,689	5,083.6	4,733
11月	6,018	4,573.7	4,606
12月	7,126	5,415.8	4,560
1月	7,576	5,757.8	6,450
2月	8,064	6,128.6	5,930
3月	7,660	5,821.6	5,477
4月	6,410	4,871.6	5,145
5月	5,673	4,311.5	4,808
合計	83,195.0	63,228.2	61,358.0

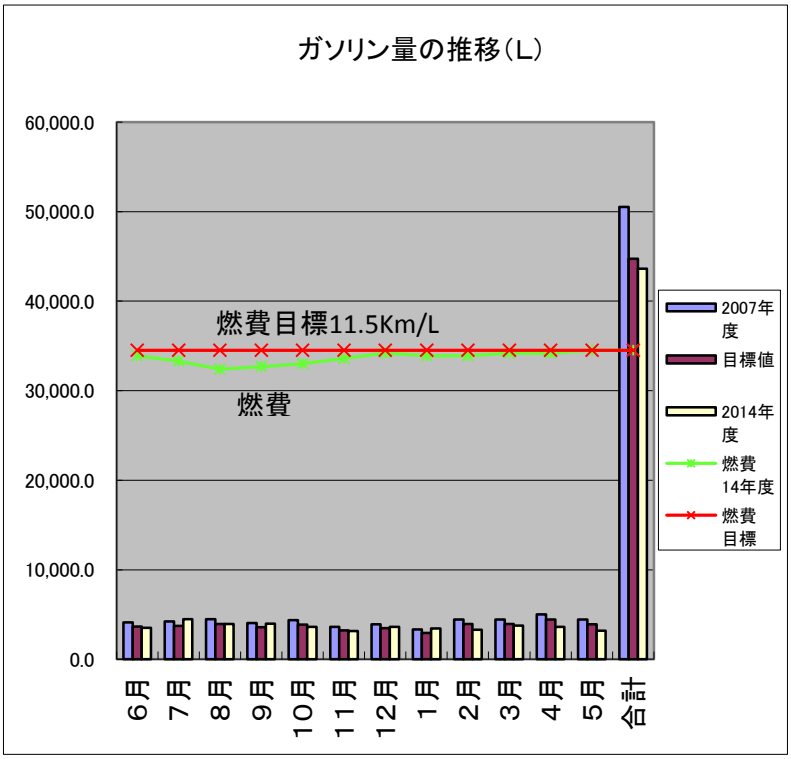


削減目標　83,195−63,228=19,967kWh
　基準年に対する率　19,967/83,195×100=24%

削減実績　83,195−61358=21,837kWh
　基準年に対する率　21,837/83,195×100=26．2%

ガソリンの削減
結果6，920．8L
（13．69%）削減
燃費11．6Km/L

ｶﾞｿﾘﾝ	2007年度	目標値	2014年度	燃費目標	燃費14年度
6月	4,133.2	3,657.9	3,507.9	11.8	13.9
7月	4,224.2	3,738.4	4,471.1	11.8	11.2
8月	4,474.8	3,960.2	3,936.9	11.8	10.3
9月	4,052.2	3,586.2	3,965.9	11.8	11.5
10月	4,381.2	3,877.4	3,637.0	11.8	14.2
11月	3,630.1	3,212.6	3,158.8	11.8	12.0
12月	3,924.9	3,473.5	3,609.8	11.8	12.0
1月	3,344.2	2,959.6	3,450.3	11.8	12.0
2月	4,450.5	3,938.7	3,309.7	11.8	11.3
3月	4,457.5	3,944.9	3,764.8	11.8	12.0
4月	5,023.2	4,445.5	3,607.9	11.8	11.8
5月	4,435.0	3,925.0	3,190.1	11.8	11.4
合計	50,531.0	44,719.9	43,610.2	11.5	11.6



削減目標　50,531.0−44,719.9=5,811.1L
　基準年に対する率　5,811.1/50,531.0×100=11．5%

削減実績　50,531.0−43,610.2=6,920.8L
　基準年に対する率　6,920.8/50,531.0×100=13．69%

６．環境への負荷の状況（取りまとめ表）

年（2012年6/1　～2014年5/31）

環境への負荷			単位	2012年	2013年	2014年
①　温室効果ガス排出量	二酸化炭素		kg-CO_2	137,753.00	134,054.10	130,348.55
	（　　）		kg-CO_2			
	（　　）		kg-CO_2			
②　廃棄物排出量及び廃棄物最終処分量	一般廃棄物	（循環資源量）	t	3855.4	3.2805	3.2191
		（　焼却　）	t	0.688	0.599.8	0.6257
		最終処分量	t			
	産業廃棄物	（循環資源量）	t	6.43.2	5.905	5.472
		（　）	t			
		最終処分量	t			
③－１　総排水量	公共用水域		m^3			
	下水道		m^3	516.5	567.5	553.5
③－２　水使用量	上水		m^3	516.5	567.5	553.5
	工業用水		m^3			
	地下水		m^3			
④　化学物質使用量			kg			
			kg			
			kg			
⑤　エネルギー使用量	購入電力（新エネルギーを除		MJ	637,406.69	626,102.19	603,149.14
	化石燃料		MJ	1,600,230.22	1,552,379.40	15,093,521.00
	新エネルギー		MJ			
	その他		MJ			
⑥　物質使用量	資源使用量		t	0.528	0.432	0.454
	循環資源使用量		t			
⑦　サイト内で循環的利用行っている物質量等	利用された物質量		t			
	水の利用量		m^3			
⑧　総製品生産量または総商品販売量	製品生産量等		t			
	環境負荷低減に資する製品		t			
	容器包装使用量		t			

7. 2014年度 環境活動計画書/報告書(全体)
(2014.6.1～2015.5.31)

承認		推進者

目標	目標達成手段	責任部門 責任者	項	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	達成状況／是正策 (推進責任者)		評価/指示 (環境管理責任者)	承認
CO2削減 (電力) 基準年度実績 46,173.2 2007年 (kg-CO2)	1.照明の適正使用 ・就業時間以外は消灯 ・必要最小限で使用 2.省エネ電子機器への更新を進める	推進責任者 蒔苗 明好														暑い日が続き、エアコンの稼働時間が増えたが、扇風機を活用し乗り越えた	8月	がまん大会をしているのではないので、暑い時は我慢しないでエアコンを使用しましょう。	
2014年目標 基準年度比 76% 削減率 24%	3.パソコンの省エネ設定 長時間の離籍はシャットダウン 4.冷房は28℃設定 暖房は20℃設定 (ｸｰﾙﾋﾞｽﾞ/ｳｫｰﾑﾋﾞｽﾞ)	基準2007年 kwh(累計)		5,646.0 5,646.0	6,195.0 11,841.0	7,392.0 19,233.0	8,746.0 27,979.0	6,689.0 34,668.0	6,018.0 40,686.0	7,126.0 47,812.0	7,576.0 55,388.0	8,064.0 63,452.0	7,660.0 71,112.0	6,410.0 77,522.0	5,673.0 83,195.0	少し涼しくなり、エアコンも一休み。 照明の消し忘れに注意。	11月	順調にきています。 後半もこの調子を維持しましょう。	
		基準年Kg-CO2 目標 (月別) kwh(累計)	係数0.513	2,896.4 4,291.0 4,291.0	6,074.4 4,708.2 8,999.2	9,866.5 5,617.9 14,617.1	14,353.2 6,647.0 21,264.0	17,784.7 5,083.6 26,347.7	20,871.9 4,573.7 30,921.4	24,527.6 5,415.8 36,337.1	28,414.0 5,757.8 42,094.9	32,550.9 6,128.6 48,223.5	36,480.5 5,821.6 54,045.1	39,768.8 4,871.6 58,916.7	42,679.0 4,311.5 63,228.2	気を抜かずに、頑張りましょう	2月	良い結果が出ています。	
2015年目標 76% 2016年目標 76%		今期 kWh kwh(累計) kg-CO2	係数0.513	3,567.0 3,567.0 1,829.9	4,640.0 8,207.0 4,210.2	6,170.0 14,377.0 7,375.4	5,272.0 19,649.0 10,079.9	4,733.0 24,382.0 12,508.0	4,606.0 28,988.0 14,870.8	4,560.0 33,548.0 17,210.1	6,450.0 39,998.0 20,519.0	5,930.0 45,928.0 23,561.1	5,477.0 51,405.0 26,370.8	5,145.0 56,550.0 29,010.2	4,808.0 61,358.0 31,476.7	最終的には数値をクリアすることが出来ました。	総括	目標クリア、おめでとうございます。	
		評 価		○	○	△	○	○	△	○	△	○	○	△	△				
CO2削減 (ガソリン) 基準年度実績 117,315.8 2007年 (kg-CO2)	1.ｴｺﾄﾞﾗｲﾌﾞの徹底 ・ｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ ・急発進/急加速の禁止 ・エアコンは控えめに 2.車両の定期点検 (毎月一日に実施)	推進責任者 蒔苗 明好														猛暑日が多くて、車のエアコンを効かせ過ぎた結果かもしれないが、皆で意識し合おう。	8月	エコドライブを心掛けて下さい。	
2014年目標 基準年度比 88.0% 削減率 12.0%	・空気圧/各ランプ ・不要な荷物の有無 3.エコドライブ教育	基準2007年 L(累計) 基準年Kg-CO2	係数 0.0671 ×34.6	4,133.2 4,133.2 9,595.9	4,224.2 8,357.4 19,403.0	4,474.8 12,832.2 29,792.0	4,052.2 16,884.4 39,199.8	4,381.2 21,265.6 49,371.5	3,630.1 24,895.7 57,799.4	3,924.9 28,820.6 66,911.6	3,344.2 32,164.8 74,675.7	4,450.5 36,615.3 85,008.3	4,457.5 41,072.8 95,357.1	5,023.2 46,096.0 107,019.2	4,435.0 50,531.0 117,315.8	全員で意識しながら取くまなければ改善は見込めません。	11月	だんだん良くなってきています。 もう一息です。	
2015年目標 87.5% 2016年目標 87.0%		目標(月別) L(累計) 今期 L L(累計) kg-CO2	係数 0.0671 ×34.6	3,657.9 3,657.9 3,507.9 3,507.9 8,144.2	3,738.4 7,396.3 4,471.1 7,979.0 18,524.5	3,960.2 11,356.5 3,936.9 11,915.9 27,664.7	3,586.2 14,942.7 3,965.9 15,881.8 36,872.1	3,877.4 18,820.1 3,637.0 19,518.8 45,316.0	3,212.6 22,032.7 3,158.8 22,677.6 52,649.7	3,473.5 25,506.2 3,609.8 26,287.4 61,030.4	2,959.6 28,465.8 3,450.3 29,737.7 69,040.8	3,938.7 32,404.5 3,309.7 33,047.4 76,724.8	3,944.9 36,349.4 3,764.8 36,812.2 85,465.4	4,445.5 40,795.0 3,607.9 40,420.1 93,841.7	3,925.0 44,719.9 3,190.1 43,610.2 101,248.1	全体的に良い感じです。	2月	今一度、注意して下さい。	
		評 価		○	×	△	×	△	△	×	×	△	△	○	○	後半になってなんとか巻き返しました。	総括	最終的には目標達成出来ました。	
CO2削減 (ガソリン)燃費 基準年度実績 2010年	1.ｴｺﾄﾞﾗｲﾌﾞの徹底 ・ｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ ・急発進/急加速の禁止 ・エアコンは控えめに 2.車両の定期点検 (毎月一日に実施)	推進責任者 蒔苗 明好														この調子でいきましょう。	8月	後半が少し悪くなりましたが、全体的には満足出来ます。	
2014年目標 11.8	・空気圧/各ランプ ・不要な荷物の有無 3.エコドライブ教育	参考・基準年(月別)Km/L 参考・累計 目標(累計) km/L		9.5 9.5 11.8	11.4 10.5 11.8	9.7 10.2 11.8	10.4 10.3 11.8	11.9 10.6 11.8	11.2 10.7 11.8	11.6 10.8 11.8	10.1 10.7 11.8	11.8 10.8 11.8	11.2 10.9 11.8	11.8 11.0 11.8	11.8 11.0 11.8	気の緩みが出てしまいました。今一度、気を引き締めて頑張りましょう。	11月	もう少しエコドライブに気を使っていきましょう。	
※評価は今季累計を『目標(累計)』とだけ比較すればよい 今期 実績		今期実績(月別) (累計)		13.9 13.9	11.2 12.6	10.3 10.8	11.5 10.9	14.2 12.9	12.0 13.1	12.0 12.0	12.0 12.0	11.3 11.7	12.0 11.7	11.8 11.9	11.4 11.6	全体的に良い感じです。	2月	このままの調子でいきましょう。	
		評 価		○	△	○	○	○	○	○	○	△	○	○	△	最終的には届きませんでした。	総括	なぜ、目標に届かなかったのか、考えて次年度に活かしましょう。	
廃棄物量削減 (産業廃棄物) 基準年度実績 2008年	1.工事資材等の削減 ・適正容量による施工 ・ハンパ屑の削減	全体 推進責任者 蒔苗 明好		6･7 月は推定 (8～5月の合計/10)												この調子で頑張りましょう。	8月	順調です。	
2014年目標 基準年度比 95% 削減率 5%	・撤去品の3R利用	基準年 kg kg(累計) 目標(月別) kg(累計)		671.3 671.3 637.7 637.7	671.3 1,342.6 637.7 1,275.5	21.3 1,363.9 20.2 1,295.7	990.3 2,354.2 940.8 2,236.5	319.0 2,673.2 303.1 2,539.5	656.0 3,329.2 623.2 3,162.7	1,500.7 4,829.9 1,425.7 4,588.4	793.3 5,623.2 753.6 5,342.0	433.3 6,056.5 411.6 5,753.7	826.2 6,882.7 784.9 6,538.6	341.7 7,224.4 324.6 6,863.2	831.2 8,055.6 789.6 7,652.8	ほぼ順調です。	11月	もう少しです。	
2015年目標 94% 2016年目標 93.5%		今期実績(月別) (累計)		248.1 248.1	195.1 443.2	406.7 849.9	982.9 1,832.8	277.0 2,109.8	666.1 2,775.9	10,295.3 13,071.2	279.8 13,351.0	211.3 13,562.3	216.7 13,779.0	783.5 14,562.5	376.5 14,939.0	後半になって増えました。	2月	どうしたら改善するかを考えましょう。	
		評 価		○	○	△	△	○	△	×	△	×	△	×	△	前半は順調でしたが、後半になって増えてしまいました	総括	仕事量が多かったので、しょうがない部分もありましたが、端材の有効利用を考えましょう。	

用水の節約	1.節水に努める	推進責任者	全体													8月	少し使い過ぎたかな。今一度、節水の心構えを！	節水の意識を持ちましょう。	
基準年度実績		蒔苗　明好																	
2007年																11月	蛇口の閉め忘れに注意して節水を心掛けましょう。	水の出し忘れにしていませんか。今一度、注意して下さい。	
2014年目標		基準年　㎥		44.5	45.0	44.5	45.0	45.5	45.0	41.0	42.0	49.0	50.5	44.0	46.0				
基準年度比 96%		（累計）		44.5	89.5	134.0	179.0	224.5	269.5	310.5	352.5	401.5	452.0	496.0	542.0	2月	トイレのタンクにペットボトルを投入したが効果でず。	もう少し頑張ってみましょう。	
削減率 4%		目標(月別)		42.7	43.2	42.7	43.2	43.7	43.2	39.4	40.3	47.0	48.5	42.2	44.2				
		㎥(累計)		42.7	85.9	128.6	171.8	215.5	258.7	298.1	338.4	385.4	433.9	476.2	520.3				
		今期　㎥		49.5	50.5	49.0	45.5	42.5	43.5	44.0	49.0	47.5	43.5	44.0	45.0	総括	タンクに入れたペットボトルが引っ掛かってしまうミスがありました。	沼津営業所の新築に伴う、トイレのシステムが新しくなった影響が大きいかもしれません。	
		（累計）		49.5	100.0	149.0	194.5	237.0	280.5	324.5	373.5	421.0	464.5	508.5	553.5				
		評　価		×	×	×	×	△	△	×	×	×	△	×	△				
ガスの節約	1.節ｶﾞｽに努める	推進責任者	全体													8月	順調にいっています。	順調です。	
基準年度実績		蒔苗　明好																	
2007年		基準年　㎥	係数	9.9	6.3	7.4	5.0	5.8	31.5	19.7	33.3	40.1	38.7	30.0	10.9	11月	引き続き頑張りましょう。	この調子で！	
		（累計）	0.0598	9.9	16.2	23.6	28.6	34.4	65.9	85.6	118.9	159.0	197.7	227.7	238.6				
2014年目標		kg-CO2	×50.2×2.07	61.52	100.67	146.65	177.72	213.76	409.51	531.92	738.85	988.04	1228.52	1414.94	1482.67				
基準年度比 60%		目標(月別)		5.9	3.8	4.4	3.0	3.5	18.9	11.8	20.0	24.1	23.2	18.0	6.5	2月	現状は殆ど使用はありません。	いい感じです。	
削減率 40%		㎥(累計)		5.9	9.7	14.2	17.2	20.6	39.5	51.4	71.3	95.4	118.6	136.6	143.2				
		今期　㎥	係数	3.5	1.6	0.6	1.5	0.5	2.7	5.3	4.8	7.1	5.8	5.7	3.1				
		（累計）	0.0598	3.5	5.1	5.7	7.2	7.7	10.4	15.7	20.5	27.6	33.4	39.1	42.2	総括	年間を通して少ない使用量でした。	良かったです。	
		kg-CO2	×50.2×2.07	21.75	31.69	35.42	44.74	47.85	64.63	97.56	127.39	171.51	207.55	242.97	262.23				
		評　価		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
廃棄物排出量削減	1.ｺﾋﾟｰ用紙の有効利用		全体													8月	改善が必要です。	仕事量が多かったのしょうか。裏紙の徹底・プロジェクターの使用を心掛けましょう。	
（一般廃棄物）	・両面コピーの徹底	推進責任者																	
コピー用紙の総購入量	・裏面の利用の徹底																		
	2.ペーパーレス化推進	蒔苗　明好														11月	少しの改善が見られましたが、まだまだ努力が必要	だんだん良くなってきています。この調子を維持して下さい。	
基準年度実績	・配布資料の削減																		
2007年	・ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾀｰの使用促進	基準2007年		52.7	2.2	99.0	35.2	79.2	33.0	2.2	50.5	39.2	55.0	35.2	48.4				
		Kg(累計)		52.7	54.9	153.9	189.1	268.3	301.3	303.5	354.0	393.2	448.2	483.4	531.8	2月	この調子で行きましょう。	いい感じです。	
2014年目標																			
基準年度比 84%		目標(月別)		44.3	1.8	83.2	29.6	66.5	27.7	1.8	42.4	32.9	46.2	29.6	40.7				
削減率 16%		Kg(累計)		44.3	46.1	129.3	158.8	225.4	253.1	254.9	297.4	330.3	376.5	406.1	446.7				
		今期　Kg		66.0	4.4	88.0	0.0	44.0	66.0	0.0	44.0	5.3	48.4	44.0	44.0	総括	最終的に目標に届きませんでした。更なる改善が必要です。	仕事量が多かったの原因と思われますが、それだけですまさないで更なる、改善方法を考えましょう。	
		Kg(累計)		66.0	70.4	158.4	158.4	202.4	268.4	268.4	312.4	317.7	366.1	410.1	454.1				
2015年目標	83%																		
2016年目標	82%	評　価		×	×	×	○	○	△	○	○	○	○	△	△				
廃棄物排出量削減	1.ｺﾋﾟｰ用紙の有効利用		全体													8月	順調に推移しています。	良い結果です。	
（一般廃棄物の排出量）	・両面コピーの徹底	推進責任者																	
（RCごみ）+（可燃ごみ）の排出量	・裏面の利用の徹底																		
	2.ペーパーレス化推進	蒔苗　明好														11月	この調子で頑張りましょう。	いいです。	
	・配布資料の削減																		
基準年度実績	・ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾀｰの使用促進	基準2010年		210.4	176.1	115.5	231.2	112.7	158.0	333.9	195.5	112.7	134.5	133.3	120.3				
2010年	3.余分なカタログ等	Kg(累計)		210.4	386.5	502.0	733.2	845.9	1,003.9	1,337.8	1,533.3	1,646.0	1,780.5	1,913.8	2,034.1	2月	引き続き頑張りましょう。	このままの調子でいきましょう。	
2013年目標	もらわない、買わない																		
基準年度比 94%	4.余分な包装等いらない	目標(月別)		197.8	165.5	108.6	217.3	105.9	148.5	313.9	183.8	105.9	126.4	125.3	113.1				
削減率 6%	5.ﾍﾟｯﾄﾎﾞﾄﾙ・缶等	Kg(累計)		197.8	363.3	471.9	689.2	795.1	943.7	1,257.5	1,441.3	1,547.2	1,673.7	1,799.0	1,912.1				
	買わない	今期　Kg		62.5	34.9	46.7	34.3	57.1	11.9	26.6	44.3	69.0	58.2	41.8	47.4	総括	順調に目標達成。	大変に良かったです。	
		Kg(累計)		62.5	97.4	144.1	178.4	235.5	247.4	274.0	318.3	387.3	445.5	487.3	534.7				
2014年目標	94%																		
2015年目標	94%	評　価		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				

エコ商材の提供	1 エコ製品の提供	交換機(予定)	#	2	3	3	4	4	3	3	3	4	3	5	5	8月	交換機とボタンで累計予定を下回っています。その分その他は大きく上回っています。	スター時点としてはまあまあの値になっています。	
	・環境にやさしい製品のリストアップ	〃 (予定累計)		2	5	8	12	16	19	22	25	29	32	37	42				
基準年度実績		〃 (実績)		0	0	3	7	1	0	3	0	4							
	・お客にエコ製品の提供をアピール	〃 (累計実績)		0	0	3	10	11	11	14	14	18				11月	交換機のみ下回っています。他はクリアしています。	いい感じです。このまま続けましょう。	
		ボタン(予定)	#	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4				
	2 計画的・戦略的に推進していく	〃 (予定累計)		4	8	12	16	20	24	28	32	36	40	44	48				
		〃 (実績)		2	4	2	13	3	0	13	6	9				2月	交換機以外は順調です。	いい感じです。このまま続けましょう。	
2014年目標	3 新商材(エコな)の開拓	〃 (累計実績)		2	6	8	21	24	24	37	42	51							
限りなく目標の100%に近づける		その他(予定)	#	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2				
		〃 (予定累計)		2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24				
		〃 (実績)		3	10	4	14	4	8	12	3	12				総括		目標を大きくクリア出来ました。来期も頑張りましょう。	
		〃 (累計実績)		3	13	17	31	35	43	55	58	70							
		コメント																	
グリーン購入	1 再生紙の使用	作業着	鈴木克	8,220	1,048	10,457	0	4,600	7,871	0	5,194	781	45,300		24,050	8月	購入数自体が少ないので、目標から大幅に下回ってしまいました。	グリーン商品・エコ商品を優先的に購入して下さい。	
	2 環境に配慮した物品等の購入・使用	コピー用紙		3,319	2,119	2,485	0		4,622	0	2,311	1,689	7,049	5,194	5,694				
		トイレットペーパー		1,982	7,815	4,667	0	6,720	825	0	4,480	457	2,311		2,391				
基準年度実績	3 グリーン商品を優先的に購入	文具										47,600	153	6,463		11月	無駄な購入をなくして、結果的に購入数自体が減っています。	そのようにして下さい。	
2012年		タイヤ																	
		目標(月計)		46,969	64,880	20,186	55,395	6,513	45,210	35,054	94,131	35,039	19,341	91,536	27,877				
		目標(累計)		46,969	111,849	132,035	187,431	193,944	239,155	274,209	368,341	403,380	422,721	514,258	542,136	2月	少し購入数が増えています、さらに増やしていきましょう。	更にその意識を持って下さい。	
		今期 (月計)		13,521	10,982	17,609	0	11,320	13,318	0	11,985	50,527	54,813	11,657	22,135				
2014年目標		今期 (累計)		13,521	24,503	42,112	42,112	53,432	66,750	66,750	78,735	129,262	274,575	286,232	318,367				
基準年度比 105%		車															目標には届きませんでした。	金額比較していますので、ある意味余計なものを購入しなくなったのが原因している可能性があります。	
		今期 (月計)														総括			
		今期 (累計)																	
		コメント		×	×	×	×	△	×	×	×	×	×	×	×				
化学物質削減	1 現状数の把握 取扱い集類の特定	推進責任者	# 岩辺	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8月	徐々に削減していけると良いですが・・・	使い切るまで頑張りましょう。	
			# 岩辺	○			○			○			○						
	2 削減目標の作成															11月	無理せずに	根気よくいきましょう。	
		エアダスター	残数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
2014年目標		(フロン系)	使用数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2月	徐々に減らしてください	思い通りに減っていかないようです。	
限りなく目標の100%に近づける		スプレー	残数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2				
		(洗浄用)	使用数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
		アルコール	残数	8	7	7	7	7	7	6	6	5	5	4	4		アルコール等利用する機会が少ないためすぐには減らないが、徐々に減らしていければ良いのではないでしょうか。	なかなか減らないようですので、思い切って処分することも考えていきましょう。	
		(洗浄用)	使用数	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	総括			
		燃料系	残数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5				
		(ブタン・LPG)	使用数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
		コメント		○	△	△	△	△	△	○	△	○	△	○	△				
				順調	停滞	停滞	停滞	停滞	停滞	順調	停滞	順調	停滞	順調	停滞				

月次の評価基準
月次、累積とも達成 ○/月次または累積が達成 △/月次、累積とも未達成 ×

目標実行責任者は三ヶ月毎に達成状況(未達成の場合は是正策)を記入する。
環境管理責任者は三ヶ月毎に確認し、取組みに問題がある場合は指示を行う。
代表者は環境管理責任者の報告を受け必要に応じて指示をする。

環境管理
責任者
2015.7.24
山内康弘

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

1. 当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、2015年7月21日現在、違反はありませんでした。

環境関連法規等の名称	条項	規制内容		遵守状況	確認日
廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (最終改正:平成二十年五月二日 法律第二八号) 第三章　産業廃棄物	第12条 2項 第12条 の三	産業廃棄物が運搬されるまでの間の保管管理の責任 運搬又は処分を委託する場合は、環境省令で定める産業廃棄物収集運搬業者・産業廃棄物処分業者に委託する。 発生から最終処分が終了するまでの処理行程適正措置を講ずる。 「産業廃棄物管理表」 ・マニュフェストを交付し5年間保存(A票も5年間保管する。/施行規則第8条) (B2票を10日以内に受領し、D票を90日、E票を180日以内に回収) ・産業廃棄物管理票交付等状況報告の提出 [前年度分を6月30日迄に(県)廃棄物担当課へ提出]	遵守義務	○	2015.7.21
廃棄物の処理及び清掃に関する 法律施工規則 (最終改正:平成十九年十一月三十日 環境省令第三一号) 法第十二条第二項の規定による産業 廃棄物保管基準	第8条	産業廃棄物保管基準 ・周囲に囲いが設けられていること。 ・縦及び横それぞれ六十センチメートル以上の表示板 　表示事項　①産業廃棄物の保管の場所である旨　②産業廃棄物の種類　③管理者の氏名又は名称及び連絡先　④屋外で容器を用いずに保管する場合の高さ ・産業廃棄物が飛散、流出し、地下に浸透、悪臭が発散しないよう措置を講ずる。 ・屋外において産業廃棄物を容器を用いずに保管する場合の産業廃棄物の高さ (a)囲いに接することなく保管する場合:囲いの下端から勾配50%以下 (b)囲いに接してく保管しようとする場合:囲いの内側2mは、囲いの高さより50cm以下 2m以上内側は、2mから勾配50%以下 ・保管の場所に、ねずみが生息し、及び蚊、ハエその他の害虫が発生しないようにする。	遵守義務	○	2015.7.21
使用済自動車の再資源化等に 関する法律 (最終改正:平成十八年六月二日 法律第五十号) 第四章　再資源化預託金等	第73条	再資源化預託金等の預託義務 自動車の所有者は、当該自動車が最初の自動車登録ファイルへの登録を受けるときにあっては当該自動車が最初の自動車検査証の交付を受けるとき、道路運送車両法第五十八条第一項に規定する検査対象外軽自動車あっては当該自動車が最初の車両番号の指定を受けるときまでに、当該自動車に係わる再資源化等料金に相当する額の金銭を再資源化等預託金として資金管理法人に対し預託しなければならない。	遵守義務	○	2015.7.21
静岡県産業廃棄物の適正な処理 に関する条例　第10条	施行規 則第4,5 条	産業廃棄物の運搬又は処分を廃棄物処理業者に委託する時は、運搬又は処分が行われる 施設の状況を実地に確認する。1年以上にわたり委託するときは毎年1回以上定期的に運搬又は処分の実施状況を実地に確認する。	遵守義務	○	2015.7.21
浄化槽法 (最終改正:平成二三年一二月一四日 法律第一二二号) 第三章　浄化槽の保守点検及び浄化槽 の清掃等	第八条 第九条	浄化槽の保守点検は、浄化槽の保守点検の技術上の基準に従つて行わなければならない。 浄化槽の清掃は、浄化槽の清掃の技術上の基準に従つて行わなければならない。	遵守義務	○	2015.7.21
労働安全衛生法 (最終改正:平成二三年一二月一四日 法律第一二二号) 第三章　安全衛生管理体制	第十一条 第十二条	第十一条　事業者は、政令で定める業種及び規模の事業場ごとに、厚生労働省令で定める資格を有する者のうちから、厚生労働省令で定めるところにより、安全管理者を選任し、その者に前条第一項各号の業務(第二十五条の二第二項の規定により技術的事項を管理する者を選任した場合においては、同条第一項各号の措置に該当するものを除く。)のうち安全に係る技術的事項を管理させなければならない。 2　労働基準監督署長は、労働災害を防止するため必要があると認めるときは、事業者に対し、安全管理者の増員又は解任を命ずることができる。 第十二条の二　事業者は、第十一条第一項の事業場及び前条第一項の事業場以外の事業場で、厚生労働省令で定める規模のものごとに、厚生労働省令で定めるところにより、安全衛生推進者(第十一条第一項の政令で定める業種以外の業種の事業場にあつては、衛生推進者)を選任し、その者に第十条第一項各号の業務(第二十五条の二第二項の規定により技術的事項を管理する者を選任した場合においては、同条第一項各号の措置に該当するものを除くものとし、第十一条第一項の政令で定める業種以外の業種の事業場にあつては、衛生に係る業務に限る。)を担当させなければならない。	遵守義務	○	2015.7.21

2. 違反、提訴等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者の訴訟も3年間ありませんでした。

９. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組

評価期間　：　2014年 6月 1日～2015年　5月 31日
評価日　　：　2015年　7月25日

推進責任者	環境管理責任者
2015.7.24 蒔苗明好	2015.7.24 山内康弘

１. 環境活動計画の取組結果とその評価

項　目		確認 :(必要に応じて評価・コメント記載)
1	EA21文書	いよいよ本活動も区切りの5年が経過し、社員全体に意識が浸透してきました。 今後の活動は、今までの5年間の成果を検証し、6年目へ入りますが、マンネリ化せずに更に本活動を加速させていきます。
2	環境目標及び目標達成状況	電力使用量を22%削減する目標をたてましたが、結果23．4%削減で、なんとか目標を達成出来ました。 また、当社にとって最も環境負荷が膨大であるガソリン使用量ですが、一昨年も同様の11．5%削減する目標をたてましたが、結果11．5%削減でこちらもなんとか達成出来ました。 電力に関しては、こまめな節電消灯、エアコンの制限による電力節減（冷房28℃・暖房20℃）等が功を奏したと思います。ガソリン使用量については、車の保有台数が増加したにも関わらずクリア出来たのは、全社員の意識の向上とエコドライブの徹底が効を奏したものだと推測されます。 その他、ガス、コピー用紙の投入量はクリアー出来ましたが、用水が若干増加してしまいました。 次期の電力量は前期の実績を上回る24%削減の目標とします。 ガソリン使用量につきましても前期の実績を上回る12%削減の目標とします。 ガソリン燃費に関しては昨年度同様11．5Km／L⇒11・8Km／Lを達成出来ました。 なお、一般廃棄物と産業廃棄物に関しても、目標をクリア出来ました。 また、可燃ゴミの割合目標（リサイクル率を上げる）に関してはゴミその物が減ってきており、殆ど意味がないので次年度からは削除します。
3	環境活動計画及び取り組み実施状況	各グループ毎の目標の状況把握（壁面掲載）による達成率のアップと自動車のエアコンの冬季の完全OFFの実施により、当社のメインエネルギーの数値目標をクリアー出来ました。 今年度も化学物質適正管理、グリーン購入、グリーン商品の扱い等を実施してきましたが、更なる推進と改善が必要だと思います。
4	環境関連法要求一覧及び遵守状況	2014年 07月 24日現在、当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況をﾘｻｲｸﾙ料金の支払い伝票、産廃のﾏﾆｭﾌｪｽﾄ伝票、環境物品の購入、産業廃棄物の委託に係る運搬、処分の実地確認伝票等々で確認した結果、違反はありませんでした。
5	外部コミュニケーション・対応記録	“環境活動レポート2013年度版”を各事業所に開示します。 環境活動計画/報告書も掲載いたします。 Webホームページにも掲載いたします。
6	問題点の是正・予防処置の実施状況	今後も、代表者の“評価・見直し”の時期を早めて新年度のスタートが早く切れるようにいたします。 グリーン購入、グリーン商品の扱い等について、具体的な目標を再検討し、改善していきます。 廃棄物の分別の効果がわかるような業務にいたします。
7	取引先・業界・関係行政機関その他の外部動向	関係行政機関からの指摘、外部からの苦情・訴訟等、該当するものはありません。
8	その他	特にありません。

10. 代表者による全体評価と見直しの結果

評価期間　：　2014年 6月 1日～2015年　5月 31日
評価日　　：　2015年　7月 28日

代表者
2015.7.28 宇式寛記

総合コメント (環境経営システムの有効性、環境への取組の適切性等)			本活動を開始し、今年で6年目を数え社員の意識は当初と比較すると、各段に上がってきました。 本活動は、当社の事業として完全に確立してきております。 今後も、当社の電気通信事業を通じ、環境の保全と改善に向けた取組みを更に加速させていきたい。 尚、環境目標に関しては、目標をクリアしていない項目が「用水」と「可燃ゴミの割合削減」の2項目ありました。 今後はこれらの目標に対して具体的な対応策を検討し、全社一丸となって、改めて目標に向けて活動を継続します。
見直し事項		変更の必要性	
1	環境方針	有・(無)	基本事項は次年度も継続する。
2	環境目標	(有)・無	今後も継続し、電気通信事業との更なる融合を考慮し、「環境ビジネス」を新たに推進し、活性化を図ります。 ガソリンの使用量については、目標値(23．4%削減)を上回ることが出来た。 燃費に関しても目標値(11．5Km／L⇒11・8Km／L)の達成が出来た。 可燃ゴミ(リサイクル率を上げる)については、達成出来ませんでしたが、ゴミそのものの量が減ってきており問題ないと考えます。
3	環境活動計画・取組項目	(有)・無	次年度の活動計画に反映できるように、評価見直しを実施します。 主要な環境目標値は前年と比較し、より高い目標値に設定しました。 2009年度版ガイドラインへの準拠を考慮させるとともに、当社の果たす「社会への貢献と協力」を明確にし、活動を推進させます。 今年度も、グリーン購入、グリーン商品の扱いを優先的に実施していきます。
4	環境に関する組織	有・(無)	社員の能動的な姿勢を尊重し、基本的に次年度も継続する。
5	その他のシステム要素	有・(無)	環境経営システムとして十分機能しており、変更の必要性は無いものと判断する。
6	その他(外部への対応等)	有・(無)	お取引様をはじめ、ホームページ等を通じ広くこの活動を推進していることを、更に告知していきます。